

サロンあべの

Vol. 135

サロン・あべの8月の出会い
 97年8月3日(日)、第24回
 あべのカーニバルが阿倍野区役
 所と工芸高校グラウンドで開催さ
 れました。

例年どおり、ハサロン・あべ
 のVは 工芸高校グラウンドの
 「なんでも市どおり」に『さろん
 亭』の出店で参加しました。
 当日は、午後1時頃から開店
 準備を始め、午後3時に開店。

開店前から多くのお客さんが
 『さろん亭』に集まって下さり
 早くも賑いを見せていました。
 品定めされるお客さんと販売を
 お手伝いして下さる方々の真剣
 なやりとりの声がテントの中で



交わされます。開店した時は、
品物でいっぱいだったテントの
中も閉店前には、少なくなつて
いき、そして午後6時に無事に
閉店。

毎年このことですが、皆様から
のたくさんのお品の寄贈、暑い
中カーニバル前日の品物の値札
付け、当日の販売のお手伝いを
していただいた方々に本当に感
謝しております。そして、品物
を買っていただいたお客様、あ
りがとうございました。
多くの方々の理解に支えられ
今年も、ハサロン・あべのVの
「おもろい 姉ちゃん」は、
しばらく、お休みです。

『さろん亭』は大成功でした。
(山村貴司)

まいどおおきに！

加賀谷 正

販売は、3時からオープンとなつてい
るにもかかわらず、品物を準備している
人が集まってきた、つい売ってしまいま
した。3時オープンの規則を守れず申し
訳ありません。

ハサロン・あべのVの品物は、良いもの
ばかりのため出だし好調です。

石鹸・タオルは人気商品で、毎年すぐに
売れてしまいます。今年は、まとめて石
鹸を買って下さったお客様がありました。又、
かわいいいぬぐるみも沢山販売しました。

5時を過ぎてからは、寄贈していただ
いた品物が売れ残っては申し訳ないので、デ
イスカウンターセールを威勢よく始めました。

若干売れ残った品物もありましたが、女
性陣の方々の商売上手な腕前で、残品少
くなりました。

買って下さった方及び、売って下さった
方、来年のあべのカーニバルも、どうぞよ
ろしく、お願いします。

感謝

カンパ、切手、お茶菓子、紙袋、さろん
亭へのご支援、ご協力、ご寄贈等、また、
サロングッズのお買い上げありがとうございました。
お礼申し上げます。

赤松菊間、旭 純子、安達尚子、有野、
石田花子、伊勢村和子、

稲川絢子、井上憲一、井上百百合子、

井上礼子、上平幸雄、宇野厚子、

岡 賀寿子、大賀由佳、太田喜代子、

大高澄子、大谷美津子、大西暉子、

岡崎美智枝、岡本徳俊、小田、

加賀谷 正、柿岡 緑、金岡千恵、

河部美和子、木寺ちよ子、蔵田 均、

桑田加代子、阪口悦子、阪田富子、

目 和子、皿谷千秋、三田博子、

ジョイフルたばこ阿倍野ユニオン、

下村実幸、秀翠、宿南 勝、杉山葛枝、

瀬尾洋美、曾根利弘、大丸久美子、

高尾澄男、竹村定子、津村和泉、

手島八重子、富田慶子、十一・御喜代、

永井美智子、中西利香、中原友喜、

永堀厚子、中村久子、中本光子、

並松由利子、南光仁子、龍平、西 和子、

長谷川フユエ、林三起子、

原田咲子・友弥・仁・博子、久木 浩、

表谷恵美子、藤井さゆり、宝示愛子、

町野旬子、松谷裕子、松本克代、

松本聡美、丸山寿美子、御前敏一、
水谷淑子、村田能子、森井美穂、
森下公子、八木千尋、八木千代、
山川 健、山田絹代、山村貴司、
山本篤江、山本敏子、吉田 毅、
吉原和郎、和田保子 その他の方々。



「さろん亭」のお礼

八月三日に開催されたあべのカーニバル
なんでも市に参加しました「さろん亭」で
は、多くの皆様のご協力とご支援をいただ
きまして、ありがとうございます。

お陰様で、例年に変わらない収益を上げ
ることが出来ましたこと、深く感謝申し上
げますと共に、厚くお礼申し上げます。

これを励みに後期のサロン活動をより充
実した内容で運営していきたいと、委員一
同心新たにしております。今後とも、どう
ぞ宜しくお願い申し上げます。

△サロン・あべのV運営委員会

☆「さろん亭」売上げ 金一二二、一六三円

アメリカからのお便り

July 14, 97

Dear Keeko:

How are you? I hope you are fine. I am doing better. Last week I was in a lot of pain. We had friends come up to see us for 4th of July and did quite a bit of walking. I get a lot of pain when I walk.

Thank you for the news letter. I cannot read it. What kind of paper is it?

Thank you for the picture are you at a PARADE?

Why are you in a wheel chair? I use one when we need to walk a long way. Airports, Disneyland ect. I have a motorized one. Is yours?

It is very hot and humid. a lot of Rain!

Tomorrow is my birthday. I will be 37 years. How old are you? Do you live alone?

Please write soon

Patty

97年7月14日

親愛なる慶子さんへ

こんにちは。お元気ですか。私も元気で
す。私は少し良くなりましたが、先週は大

変な痛さでした。

7月4日に私たちのところへ友人達が来てほんの少し歩いただけなのですが、歩くと大変痛みます。

ニュースレターを送っていただいてありがとうございます。私には読めないけれど、どういう種類の新聞ですか。

あなたの写真をありがとうございました。パレードの中にいるのがあなたですか。

車いすに乗っていらっしゃるのはなぜですか。私は長い道のりを歩く時だけ車いすを使います。空港やディズニーランドのような所です。私は電動車いすを持っています。あなたのも電動ですか。

とても蒸し暑いです。雨もよく降ります。明日は私の誕生日です。37歳になります。

あなたは今はおいくつですか。おひとりで生活しておられるのですか。

早くお返事くださいね。

パティ

作る つくる 創る 河合恵子

秋の月

栗、松茸、銀杏、小芋などが店頭に並ぶ季節。九月十六日は仲秋の名月。名月の異名にもこうした秋の収穫物の名前が用いられていますし、また、名月といえ、さまざまな月見の名所がありますね。東から上る月を花やお供えを飾った寺や神社で拝するものから、奈良の猿沢池や京都・広沢池のように池に船を浮かべて水面に写る月を賞したり、あるいは銀閣寺のように錦鏡池を中心に白砂で作られた銀沙灘・向月台を配して月光の反射するのを楽しんだり・・・古来より日本人は月見にさまざまな趣向を凝らしています。さて世界文化遺産にも指定されたこの銀閣寺。東山の麓。哲学の道の終点

に位置して正式には慈照寺といいますが、足利義政が將軍職を義尚に譲ったのち隠居所とした寺。ちなみに金閣寺は足利義満が作った洛西の寺。

銀閣寺には義政の持仏、東求堂とい



銀閣寺・東求堂

う建物があつてこれは国宝に指定されています。このなかの同仁齋と名付けられた部屋は四畳半。草庵茶室の源流。この床の間に義政が軸を掛けたり、花や器物を飾っていたのかと思いを馳せ

るのもよいのではないかしら。ちょうど十月四日から十二月七日まで公開されます。

またこの寺の弄清亭という香座敷の建物と庫裏大玄関に、日本画の奥田元宋画伯が大きな襖絵をこのたび完成させました。「薫園清韻」「流水無限」「湖畔秋耀」「山靈重疊」の四面題の風景画で、四十余面。さきごろ東京・日本橋高島屋で公開されました。先の銀沙灘や向月台も元和年間に作られたもの。由緒のある建物に新しいものが加わっていく。歴史が積み重なっていくというのも興味深いものです。

これから、秋は深まっています。行楽に最高のシーズン。十月十四日はこの日は十三夜。さてどこから秋の月を眺めましょうか？

ケアマネジメントという言葉を知っていますか？ 介護保険法のサービス内容にも、このケアマネジメントがあります。相談者（本人、またはその家族）の参加の下、専門家がその人にふさわしい社会資源を考えていくことを指すようです。この専門家は、ケアマネージャーと呼ばれる。福祉事務所の担当者、病院のワーカー、医師等がその担い手となります。

ケアマネジメントを始めるには、最初にアセスメントという面談があります。そこでは、本人の生活状況の評価し、どのような問題があるかを見定めます。そして、サービスが決定されます。（他に、不服申し立て、再評価、監査、権利擁護の機能・機構が必要ですが、ここでは詳しくは触れません。）

ケアマネジメントのよい点は、相談者が参加でき、本人の要求を取り入れたサービスを提供できる点です。実際、自分の使える制度やサービス提供機関のことをよく知っている訳ではありませんし、情報量の多い今日、適切な助言をしてくれる専門家は、力強い存在となるはずです。

しかし、地域に質・量の優れたサービス

スがなかったり、ケアマネージャーの権限が強く、相談者の選択・決定の権利が守られていないと、一人一人にあったサービスを提供するためのアセスメントが、生活を制限するためのものになりかねません。

例えば、ヘルパー派遣時間の上限が一日六時間で、早朝・夜間、緊急時の介助サービスがない地域では、重度の障害のある人は、ケアマネージャーに地域で生活することは無理だと評価され、施設入所というサービスが提供されるかもしれません。

日本の介護保険制度には要介護認定という、いわば、アセスメント機能があります。その人にはどのくらいの介護が必要かを評価、判定するのです。一日に四回のおむつ交換が必要な人に、三回までの人員しか給付されなかったら、後の一回は我慢するか、自分で民間等の有償のサービスを買わなくてはなりません。十分なサービスの量が保障されていないければ、その人の生活の質は落ちていくことになるのです。

先日、イギリスにケアマネジメントの研修に行ってきました。イギリスでは、

施設ケアに代わる福祉施策として、ケアマネジメントが全国の各地方自治体で行われています。研修の講師の一人の、ピック・フィンケルシュタインは、イギリスの現状を、「施設サービスが地域にあるだけであり、制度はあっても、人間らしい生活のできる地域サービスはまだつくられていない」と述べていました。

そして、そもそも私たちは、マネジメント（管理）されることを望んでいるでしょうか。ピック・フィンケルシュタインは、また、次のように述べていました。「障害者（特定の人の）福祉であってはいけない。社会福祉サービス全体の中の選択肢の一つに障害者対象のサービスがあるべきだ。また、ニーズとは、『問題』からではなく『願望』から生じるものである」と。それは、WHO（世界保健機構）の定義した社会的不利（handicap）を乗り越えた、人々が平等に解放された社会です。「願望の文化（an aspirational culture）」と名付けていました。

この理想社会の実現には時間がかかりそうですが、自分の生活が専門家によって決定される制度は、路線に合っていない

いようです。

自立生活センター・立川(東京・立川市)では、厚生省の身体障害者ケアガイドラインの試行事業の報告として「当事者主体のケアマネジメント」を出しています。ここでは、ケアマネージャーではなくケアコンサルタントとして、その役割を「情報提供と情報の橋渡し」とし、ケアマネージメントは本人が作成するものとするとしています。

朗読グループ「ぼけっと」のご案内

朗読グループ「ぼけっと」のご協力で、ハサロン・あべのV紙二三四号の録音テープが出来ました。バックナンバーは三九号から、一三四号の分があります。

五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本に、ハサロン・あべのV十周年記念誌「はあとが、はろー!」は、九〇分テープ二本と一二〇分テープにそれぞれ収録されています。

又、絵本「未知の記憶」(作・絵 中川勝彦、「ラジオたんぱ」(三〇分)放送の『ハサロン・あべのV平成七年五月の出会い』、エッセー集「逃げたヨナックボラントイア活動の周辺」(岡本栄一著・表

谷恵美子音訳)もあります。

いずれもご希望の方には、ダビングをし

お知らせ

サロン・あべの10月の出会い
「舞洲へ行く!」

大阪市舞洲障害者スポーツセンター
(アミティ舞洲)見学会

内容 10月の(ハサロン・あべの)は、いつもの研修室を飛び出して、此花区の北港(舞洲)を訪れようと思えます。10月1日オープン予定のアミティ舞洲を中心に、海とスポーツ施設を楽しみませんか。

集合 10月18日(土)午後1時

アミティ舞洲2階ロビー(アリーナ観覧席前)に集合してください。備考 障害者手帳をお持ちの方は、持参してください。

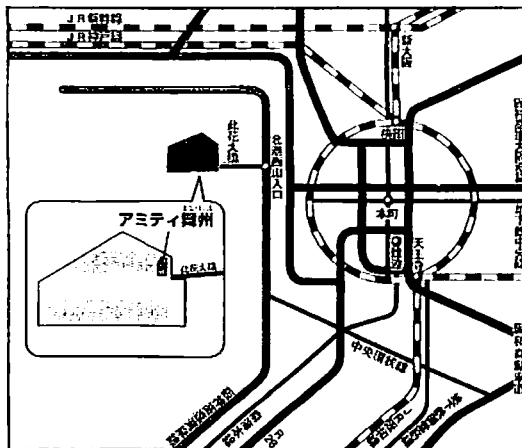
※参加人数を確認したいと思えますので、事前にお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ先

☎06-6911-1028 (富田慶子)

ますので、富田までお申し出下さい。

(☎06-6911-1028)



アミティ舞洲へのアクセスは、マイカー利用が便利です。また、野田阪神とアミティ舞洲を結ぶ、専用のシャトルバス(リフト付き)も運行される予定です。市バスは、本数が少なく、リフトバスも走っていませんので注意してください。詳しくは、直接アミティ舞洲(☎06-4651-8200)へお問い合わせください。

★イライラについて

仕事が多すぎるとイライラする。あれもしなければ、これもしなければと思ひ、そう思ひながらも手がつかない。忙しすぎるといいながら、今朝は十時間も眠った。時間は充分にあるはずなのに仕事が付かない。

私の部屋は、ちらばった書類だらけだ。腐ったバナナの皮や、残飯のはいったビニールの袋こそないもの、もし、あつたとしたら、巨大なゴミ箱の底で生活しているような感じだ。

だいたいこういう散らかった部屋だから落ち着いて仕事ができないのだと思ひ、整理整頓しようと思ひし、散乱した名刺や、フロップピー、パンフレット等々をまとめようとする、やつぱりできなくて、最後には物を投げつけたくなるほど腹がたつてくる。

書類の分類方法を考えながら、あちこちに移動させ、足の踏み場もなく、書類の上を飛び歩くので、書類はだんだん傷んでいく。中華なべで炒める野

菜のように、ひっくり返すたびに貴重な書類が折れ曲がり、ぐちゃぐちゃになる。

イライラはよくない。なにより、自分の健康に良くない。食べる時間がない、食べたくないし、食べても、おいしいと思ふ余裕がない。胃にも悪い



にちがいない。なんとなく吐き気がする感じだ。夜になれば眠れないというより、眠るのが恐い。「寝ていていいのか？」という声が聞こえてきそうだし、しかし、それよりも悪いのは、周りの人に対する配慮がなくなることであ

る。要するに一八つ当たりだ。やさしく声をかけられても、怒ったように返したくなる。トゲトゲしい嫌な奴だと言われたくないから、誰にも会いたくなくなる。人を避けようと思ふ。

イライラの原因は何だろうと、つらつら考えてみるに、忙しすぎるといふことではないのである。忙しいといふなら、私よりも忙しい人は世の中にいくらでもいる。そういう人がいまの私のように始終イライラしているとは思えない。逆に、暇でイライラしている人もいるだろう。私のように、締め切りが迫っている仕事をかかえながら、それに手をつけられず、ポーツとしていたりして、見たところ暇をもてあましている様子をしている人間は、忙しすぎるとはいいがたい。

イライラしている原因は、つきつめれば自分の思いどおりにならないということであろう。自分の思いどおり仕事ができず、自分の思いどおり

に人が動いてくれない。いつてみれば、そういう「我がまま」から、イライラするのだ。

なんでも自分の思うとおりにはない。自分自身の心や身体(からだ)さえも、そうである。それを認めたら、イライラは少なくなるかもしれない。

自分の思うとおりにならないことを認めること。これも考えようによつては難しい。しかし、それが難しいと気づく、そのことじたいが自分の思うとおりにならないことを認めることだ。なんとも皮肉で面白いと思う。(知)

日中は暑いですが、夕方になるとおだやかな風がふき、雲を見ると秋に近づいているように感じます。

「サロン・あべの」紙一三四号を届けていただき、ありがとうございました。

岡さんの「強いられた献身」を読んで、△死Vに対してこんな考え方があるのかと、もうひとつの見方を教えてもらったような気がします。

暑さもまだ残ります。ご自愛ください。

M・D

美智子のこんな話

岸田 美智子

施設からのメッセージ

施設問題交流会へのご案内

皆様におかれましては、障害者の福祉向上にご活躍の事と思います。

さて、このたびライフ・ネットワークでは障大連(障害者の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議)のなかに主に障害者の入所施設を対象にした施設部会を設立することを提案し障大連事務局で了承されました。

ライフ・ネットワークでは、これまで多くのボランティアの方々のご協力をいただき、外出応援を軸に施設障害者の様々な経

験を積み上げてきました。そんな中で、施設の職員とも障害者の外出・生活をめぐっての協力関係を作ってきました。私達は、今後とも精いっぱい頑張っていきたいと思っています。でも、ライフ・ネットワークだけで大阪府下の施設とつながりをもっていくことはできません。障害者団体がそれぞれの地域の施設と連携した取り組みが必要だと思えます。施設取り組みのための個人・団体間のネットワークを作るために施設部会を作りました。

入所施設の障害者を支援していくための集まりは、これまで大阪ではありませんでした。十月の施設交流会では、全国各地の施設の状況や進んだ取り組みを紹介していただき、施設のことを皆さんといっしょに考えていけるきっかけにしていきたいと思っております。

多くの皆さんのご参加をよろしくお願い致します。

日 時 十月二十六日(日)

午後十二時三〇分～四時

場 所 所ルビア大阪 四階ホール



サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」10月の出会い

日時：10月19日(日)午後1時30分～午後4時
 場所：淀川区在宅サービスセンター
 「やすらぎ」
 内容：「おもいっきりジャズダンス」
 ～ジャズダンスで
 美しくなりましょう～
 パネラー：真宗大谷派 守口市 覚了寺住職
 藤谷 蓮 月 氏
 会費：なし

問い合わせ先：淀川区社協 絆フェア・ビュー
 TEL06-394-2900

■「サロンつるみ」10月の出会い

日時：10月5日(日)午後1:30-4:00
 場所：大阪市立鶴見会館2階
 [鶴見区横5-5-51]
 内容：「身近な動物の飼い方」
 ～動物園について～
 パネラー：竹田 正 人 氏
 天王寺動植物公園獣医師
 会費：なし

問い合わせ先：TEL06-913-7070
 (鶴見区絆フェア・ビュー・藤井・山本)

■《てくてく・すみよし》10月の出会い

日時：10月12日(日)午後10時～午後3時
 内容：「住吉区めぐり」
 ～名所旧跡の出会いと発見～
 集合場所：南海高野線あびこ前
 解散場所：南海高野線住吉東
 参加費：1000円(お弁当代含む)
 申込締切：9月末日、(申込み必要です)
 お申込み・お問い合わせ先：

TEL06-692-8411(山本)

連絡先||ライフ・ネットワーク
 〒五五八大阪市住吉区大領五十一十六
 TEL〇六〇七〇七二六〇
 TEL〇六〇七〇七二六〇
 FAX〇六〇七〇七二六〇
 主 催||ライフ・ネットワーク
 共 催||障害者の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議

最近インターネットに、こっています。

PS

中村 真 典



宿南 勝

講演者||全国療護施設自治会ネットワー

会長 小峰和守氏

全国療護施設QOL研究職員

ネットワーク

会長 畠山千春氏

参加費||五〇〇円

主 催||ライフ・ネットワーク

共 催||障害者の自立と完全参加をめざす大阪連絡会議

▽▽▽

残暑お見舞い申し上げます。

いつも「サロン・あべの」紙ありがとうございます。

ございます。

毎回、全記事に目を通して頂いています。

河合さんの連載は地味ですが、なかなか

味のある内容ですね。

海外のお便りも興味深く読ませていただ

いています。

お元気で。

▽▽▽

毎月、貴重な情報を満載した機関紙を届

けていただきありがとうございます。

拝見しながら深く考えさせられることが

多く、毎月手元に届くのが楽しみです。

作成される方のご苦労は大変だと思いま

す。

防災訓練

九月一日は防災の日。

そして、この九月五日には、阿倍野区震災訓練が区内の少年運動場で行われました。

炊き出しや、消火実践する人、それらを見学する人等が各地域から参加しました。

私は、区の身体障害者団体(十八名)から見学主体で参加しました。が、その中で煙幕室通り抜け訓練に出ました。透明のビニール袋(ごみ袋大)を宙でさつと一振りして空気を満杯に入れ、そこへ頭をつつこんで首元でビニール袋をねじって外気を遮断。

そのまま、煙が充満した室内へ入って行きます。外からは、白くて透明感のある煙のように見えていましたが、中へ入るともやに包まれたような状態で二〜三mほど前進すると、もう方向が判らない状態になりました。室内には消防警員がいて、もう少し先へ行つてとか、Uターンしてそのまま出口へと誘導される。その声が無ければ、方

向音痴の私は出口へたどりつけなかったのではないかと思われました。また、電動車椅子に乗っていたから左手で首元のビニール袋を押さえられました。松葉杖をついている時だったら……。実際にそういう場面に出遇う事のないように祈るしかないのかしらと、青空にするする伸びるはしこ車の放水を見上げながら思いました。

短い時間でしたが、きびきびした消防署員の救助活動、模範消火活動等の動きに凝縮された行動の美しさと頼もしさを感じるひとときでもありました。

K・T



行進

「しっかり足あげて」

「よそ見しない……前向いて」

「そこ！ あいだ開きすぎ」

「おしゃべりしない」

もうすぐ運動会、稽古にも熱が。なにがなんでも「かるた」です。

発行所 かもめ舎 二五〇五

FROM EDITOR

編集後記

パソコンが身近なものになり、最近、サロンへ送られてくる会報類のなかにも、パソコンで編集したと思われるものがずいぶん増えてきました。ちょっと見たところ、むずかしそうで一朝一夕にできるとはとても思えないのですが、いるんですね、使いこなせる人が。これからはパソコンくらい使えないとなあ……なんて思いつつも、なかなか。(石)

編集人：サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.135['97. 9. 20. 発行] 定価¥100.

代表：上平幸雄 〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先：富田慶子 〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表題：井上憲一・筆 文中イラスト：石田美彌子

郵便振替口座：サロン・あべの 00950-9-26941

印刷：セルフ社 〒546 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスタービル2F ☎06-719-8212 ☎06-719-8213